

第13回 スポーツフォーラム 21 The Baseball

メインテーマ：「投球による肩・肘の障害予防を考える」

日時：2013年1月13日（日）

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール

2013年1月13日（日）

受付開始（9：30～）

セッション1 肘障害の治療 10：00～10：20

- 1 投球動作時の肩甲胸郭関節機能不全に由来する肘内側部痛を呈した症例
多田裕一 東京厚生年金病院 リハビリテーション室
- 2 肘関節形成術後の肘伸展障害を持つアメリカンフットボール選手への治療経験
武田有加 高田整形外科 理学療法士

セッション2 障害予防のためのコンディショニングとトレーニング 10：20～11：20

- 1 独立リーグにおける某球団の投手コーチとコンディショニングコーチの連携
障害予防からパフォーマンス向上
関 賢一 信濃グランセローズ コンディショニングコーチ
- 2 トレーニングプログラムの選択とその内容
鈴木 章 国立スポーツ科学センター
- 3 併進運動から回転運動につなげるエクササイズの実践実例
笠原政志 国際武道大学 体育学部 スポーツトレーナー学科

特別講演 11：20～12：20

スポーツ障害のエビデンスを作ろう
神田英一郎 東京共済病院 腎臓内科

————— 休憩 ————— 12：20～12：30

ランション 投球障害肩・肘の障害予防 12：30～13：30

- 1 投球障害の発生予測システムの開発
亀山頭太郎 松戸整形外科病院リハビリテーションセンター
- 2 投球動作を診断し治療するための新しいシュミレーション技法
石井壮郎 筑波大学 松戸整形外科病院

————— 休憩 ————— 13：30～13：40

セッション3 投球障害肘の予防と治療 12：30～13：30

- 1 投球障害の発生メカニズムを再考する
神事 努 国際武道大学 体育学部
- 2 シニア野球チームにおける現場での肩・肘障害の予防 ～機能評価・超音波検査を用いて～
鈴木 昌 昭和大学藤が丘病院 整形外科
- 3 成長期野球肘予防のための組織とシステム
山本智章 新潟リハビリテーション病院 整形外科
- 4 宮崎式少年野球検診 一反省からの改良—
石田康行 宮崎大学医学部 整形外科
- 5 開業医による小規模野球肘検診の意義と効果 —横浜一斉野球肘検診の実現に向けて—
岩間 徹 潤生会岩間整形外科

————— 休憩 ————— 15：20～15：30

セッション4 選手の育て方・指導の仕方 15：30～16：30

竹田利秋 國學院大学野球部 総監督
山口光國 有限会社セラ・ラボ代表

懇親会

主催： スポーツフォーラム 21 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 整形外科 上肢班

共催： 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーション部 整形班 久光製薬株式会社